

V. 特記事項

1.KICT(Kinjo Infection Control Team)

COVID-19 感染拡大により、学内の医師・看護師をはじめとする医療従事者や研究者が中心となり、学生及び教職員の健康を守るため並びにクラスターの発生を限りなく低く抑えるという目的で「KICT(Kinjo Infection Control Team)」を立ち上げた。KICT の主な活動は次のとおりである。

(1) オンライン健康行動履歴チェックシート

学生の健康管理を実施するに際し、キャンパス内の全ての学生から当日の健康行動履歴をオンラインで集約できるシステムを運用している。

(2) 学内の感染ラウンド&環境パトロール

キャンパス内における感染対策のため、施設の環境改善を行うために、笠間キャンパス及び松任キャンパスの感染ラウンドを実施した。密集した講義室の変更やアクリル板の設置や高さの調整、足踏み式アルコール噴霧機の導入、換気の方法、課外活動へのアドバイスなど多岐に及んでいる。

(3) 教職員及び学生に対する感染教育

教職員に対しては、SD 研修会を開催し啓発活動を行い、学生に対しては、オリエンテーションのプログラムとして講演を行った。

(4) 学生・教職員からのアンケート調査

学生及び教員に対し、定期的にアンケート調査を行った。内容は COVID-19 に対する学生の認識や行動、教員の講義についての細目など多岐にわたっている。

2.金城コロナ対策学生リーダー&サポーター制度「アマビーズ」

KICT が立ち上がったことを受け、学生の感染予防に対する意識が向上した。大学内における感染対策意識を高めるため、また、正しく感染症を恐れながらも、有意義な学生生活が最大限に維持し得るよう、共に感染予防の最善策を考える仲間を募集すべく、金城コロナ対策学生リーダー&サポーター制度「アマビーズ」を創設した。アマビーズの活動と内容は次のとおりである。

<内容>

- (1) サポーター資格を取得するため、研修会を受講。オンラインで 5 回（学科）と 10 回の実技・実習後、修了証が発行され、「金城コロナ対策学生サポーター」となる。
- (2) 自主的に感染サーベイランスや環境調査などを行い、定期報告会で発表を行うことで、「金城コロナ対策学生リーダー」と認定される。

<講習>

学科（各 2 時間・オンライン受講と意見交換）	実習（各 5 時間）
SARS-CoV2 とは	感染予防実習
COVID-19 について	手指消毒の実態調査
標準予防策について	黙食の実態調査
看護・介護における感染予防策	リーダー研修会
コロナ禍における活動	定期報告会（サーベイランス&勉強会）